

質問番号	年度	質問
Q1-9	2011年度	優秀な若手研究者の育成や確保という観点から、現在何が障害になっており、それを解決するにはどのような方策があるでしょうか。ご意見をご自由にお書き下さい。
Q1-15	2011年度	大学・公的研究機関における多様な研究者の確保という観点から、現在何が障害になっており、それを解決するにはどのような方策があるでしょうか。ご意見をご自由にお書き下さい。
Q1-23	2011年度	大学や公的研究機関において、研究開発から得られる成果の質の向上や研究開発に集中できる環境を構築する為に、どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。
Q1-25	2011年度	研究施設・設備の状況について、課題があるとご考の点について、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q2-11	2011年度	大学・公的研究機関にとって、産学官連携活動によるメリット(研究や教育に対する効果など)は何ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。
Q2-12	2011年度	大学・公的研究機関の優れた研究成果を、経済的(新産業・新事業の創出、既存産業の発展など)や社会的・公共的価値(安全・安心の確保、生活の質の向上など)につなげるために、現在何が障害になっており、それを解決するにはどのような方策があるでしょうか。ご意見をご自由にお書き下さい。
Q2-15	2011年度	研究開発人材を育成する上で、現在何が障害になっており、それを解決するにはどのような方策があるでしょうか。ご意見をご自由にお書き下さい。
Q2-18	2011年度	科学技術予算の状況について、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q2-21	2011年度	知的基盤や研究情報基盤の状況について、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q2-28	2011年度	我が国の大学・公的研究機関における基礎研究の多様性や独創性を確保する上で、現在何が障害になっており、それを解決するにはどのような方策があるでしょうか。ご意見をご自由にお書き下さい。
Q2-33	2011年度	社会と科学技術イノベーション及びそのための政策の関係について、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q2-34	2011年度	世界における科学技術やイノベーションの状況を踏まえて、我が国が世界的なトレンドと乖離(かいり)しているような状況は無いでしょうか。研究開発活動のポートフォリオ、科学技術政策、イノベーション政策、国際化の状況など、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q3-6	2011年度	重要課題の達成に向けた推進体制構築の状況について、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q3-13	2011年度	イノベーションを通じて、経済的(新産業・新事業の創出、既存産業の発展など)や社会的・公共的価値(安全・安心の確保、生活の質の向上など)を生み出す上で、現在何が障害になっており、それを解決するにはどのような方策があるでしょうか。ご意見をご自由にお書き下さい。
Q3-17	2011年度	グリーンイノベーションの重要課題の達成に向けて、現在障害になっている事項とその解決に向けた方策について、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q3-21	2011年度	ライフイノベーションの重要課題の達成に向けて、現在障害になっている事項とその解決に向けた方策について、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q3-22	2011年度	東日本大震災からの復旧・復興に科学技術が貢献できること、科学技術が貢献する上で現在障害になっている事項について、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q3-23	2011年度	自然災害をはじめとする様々な災害等から、人々の生活の安全を守るため科学技術にはどのような貢献が求められるでしょうか。ご意見をご自由にお書き下さい。

質問番号	年度	質問
Q1-26	2012年度	Part I 全体について、ご意見等をご自由にお書きください。
Q2-35	2012年度	Part II 全体について、ご意見等をご自由にお書きください。
Q3-24	2012年度	Part III 全体について、ご意見等をご自由にお書きください。
Q4-2-3	2012年度	融合・連携がなぜ必要なのか(どのような社会的な課題の解決に結びつくのかなど)、融合・連携を進めることで具体的にどのような科学技術の進展やイノベーションが期待されるかをお答えください。
Q4-2-4	2012年度	融合・連携を進めるために、優先的に実施すべきことについてお答えください(特に海外との比較において、至急、改善が必要な点についての記述を歓迎します)。
Q4-3-3	2012年度	大学の基礎研究力を強化するために優先的に実施すべきことについてご自由にお書きください。大学に所属されている方は、あなたの研究チームとあなたがライバルと考えている海外の研究チームを比較して、状況に大きな違いがあると考えられる点(研究チームの規模や構成、研究開発資金、支援体制、研究時間の確保など)についての記述をお願いします。
Q1-9	2013年度	大学・公的研究機関において、優秀な若手研究者の育成や確保を行うために、今後どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に、若手のポストドクターに対する多様なキャリアパスの支援(ここ数年における進展も踏まえて)についての記述を歓迎します。
Q1-15	2013年度	大学・公的研究機関において、多様な研究者が活躍できるための環境を構築するために、今後どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。
Q1-23	2013年度	大学や公的研究機関において、研究開発に集中できる環境を構築するために、どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。
Q1-25	2013年度	研究施設・設備の状況について、課題があるとご考えの点について、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q2-11	2013年度	国が地域における科学技術施策を支援する意義についてのご意見をお聞きます。国は科学技術施策について地方公共団体とどういった役割分担をしていくべきか、国は、どういった役割を果たしていくべきかについて、意見をご自由にお書き下さい。
Q2-12	2013年度	今後、産学官連携を強化していくために、大学・公的研究機関に望むこと、民間企業に望むことについて、ご意見をご自由にお書き下さい。民間企業の方は大学・公的研究機関に望むことを、大学・公的研究機関の方は民間企業に望むことをご書きください(知的財産の取扱、守秘義務、成果の公表、間接経費の取扱など)。
Q2-15	2013年度	研究開発人材の育成について、課題があるとご考えの点について、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q2-18	2013年度	科学技術予算の状況について、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q2-21	2013年度	知的基盤や研究情報基盤の状況について、課題があるとご考えの点について、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q2-28	2013年度	我が国の大学・公的研究機関における基礎研究の多様性や独創性を確保するために、どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。
Q2-33	2013年度	社会と科学技術イノベーション及びそのための政策の関係について、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q2-34	2013年度	世界における科学技術やイノベーションの状況を踏まえて、我が国が世界的なトレンドと乖離(かいり)しているような状況は無いでしょうか。研究開発活動のポートフォリオ、科学技術政策、イノベーション政策、国際化の状況など、ご意見をご自由にお書き下さい。

質問番号	年度	質問
Q3-6	2013年度	重要課題の達成に向けた推進体制を構築するために、どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に、科学技術予算の入口(基礎研究)から出口までの配分についての記述(現状の配分をどう考えるか)を歓迎します。
Q3-13	2013年度	イノベーションを通じて、経済的、社会・公共的価値を生み出す上で、何が隘路となっているでしょうか。ご意見をご自由にお書き下さい。
Q3-17	2013年度	グリーンイノベーションの重要課題の達成のために、どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。
Q3-21	2013年度	ライフイノベーションの重要課題の達成のために、どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。
Q3-22	2013年度	東日本大震災からの復旧・復興に科学技術が貢献できること、科学技術が貢献する上で現在障害になっている事項について、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q3-23	2013年度	自然災害をはじめとする様々な災害等から、人々の生活の安全を守るため科学技術にはどのような貢献が求められるでしょうか、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q4-1-2-1	2013年度	(1番の障害の具体例)我が国の大学の研究成果を経済的・社会的価値につなげていく上で、障害となっていること
Q4-1-2-2	2013年度	(それを解決する方策)我が国の大学の研究成果を経済的・社会的価値につなげていく上で、障害となっていること
Q1-9	2014年度	大学・公的研究機関において、優秀な博士課程後期学生や若手研究者の育成や確保を行うために、今後どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。
Q1-15	2014年度	大学・公的研究機関において、多様な研究者が活躍できるための環境を構築するために、今後どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。
Q1-23	2014年度	大学や公的研究機関において、研究開発に集中できる環境を構築するために、今後どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。
Q1-25	2014年度	研究施設・設備の状況について、ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題についての記述をお願いします。
Q2-11	2014年度	産学官連携の状況について、ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題についての記述をお願いします。
Q2-15	2014年度	研究開発人材を育成について、ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題についての記述をお願いします。
Q2-18	2014年度	科学技術予算の状況について、ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題についての記述をお願いします。
Q2-21	2014年度	知的基盤や研究情報基盤の状況について、ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題についての記述をお願いします。
Q2-28	2014年度	我が国の大学・公的研究機関における基礎研究の多様性や独創性を確保するために、今後どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。
Q2-33	2014年度	社会と科学技術イノベーション及びそのための政策の関係について、ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題についての記述をお願いします。

質問番号	年度	質問
Q3-6	2014年度	重要課題の達成に向けた推進体制を構築するために、どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。
Q3-13	2014年度	イノベーションを通じて、経済的や社会的・公共的価値を生み出す上で、何が隘路となっているでしょうか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。
Q3-17	2014年度	グリーンイノベーションの重要課題の達成ために、どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。
Q3-21	2014年度	ライフイノベーションの重要課題の達成ために、どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。
Q3-22	2014年度	東日本大震災からの復旧・復興に科学技術が貢献できること、科学技術が貢献する上で現在障害になっている事項について、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q3-23	2014年度	自然災害をはじめとする様々な災害等から、人々の生活の安全を守るため科学技術にはどのような貢献が求められるでしょうか、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q4-1-3	2014年度	研究内容や研究者の行動の変化の結果、我が国として研究力を維持する必要があるにも関わらず、研究者の層が明白に薄くなっていると思われる研究領域や分野がありましたら、具体名をお書きください。
Q4-3-3	2014年度	大学や公的研究機関の研究者が高い満足度をもって研究活動を行うには、何が必要でしょうか。第5期科学技術基本計画への期待も含めて、ご自由にご意見をお書きください。
Q4-4-3	2014年度	博士に求められる能力の中で、今後、その重要性が増すものは何でしょうか。ご自由にご意見をお書きください。
Q1-9	2015年度	大学・公的研究機関において、優秀な博士課程後期学生や若手研究者の育成や確保を行うために、今後どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。
Q1-15	2015年度	大学・公的研究機関において、多様な研究者が活躍できるための環境を構築するために、今後どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。
Q1-23	2015年度	大学や公的研究機関において、研究開発に集中できる環境を構築するために、今後どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。
Q1-25	2015年度	研究施設・設備の状況について、ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題についての記述をお願いします。
Q2-11	2015年度	産学官連携の状況について、ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題についての記述をお願いします。
Q2-15	2015年度	研究開発人材を育成について、ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題についての記述をお願いします。
Q2-18	2015年度	科学技術予算の状況について、ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題についての記述をお願いします。
Q2-21	2015年度	知的基盤や研究情報基盤の状況について、ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題についての記述をお願いします。
Q2-28	2015年度	我が国の大学・公的研究機関における基礎研究の多様性や独創性を確保するために、今後どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。

質問番号	年度	質問
Q2-33	2015年度	社会と科学技術イノベーション及びそのための政策の関係について、ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題についての記述をお願いします。
Q3-6	2015年度	重要課題の達成に向けた推進体制を構築するために、どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。
Q3-13	2015年度	イノベーションを通じて、経済的や社会的・公共的価値を生み出す上で、何が隘路となっているでしょうか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。
Q3-17	2015年度	グリーンイノベーションの重要課題の達成のために、どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。
Q3-21	2015年度	ライフイノベーションの重要課題の達成のために、どのような取り組みが必要ですか。ご意見をご自由にお書き下さい。特に第4期科学技術基本計画の進展や期間中に顕在化してきた課題を踏まえた記述をお願いします。
Q3-22	2015年度	東日本大震災からの復旧・復興に科学技術が貢献できること、科学技術が貢献する上で現在障害になっている事項について、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q3-23	2015年度	自然災害をはじめとする様々な災害等から、人々の生活の安全を守るため科学技術にはどのような貢献が求められるでしょうか、ご意見をご自由にお書き下さい。
Q4-2-2	2015年度	科学技術イノベーション政策にかかる施策で、現在、個別に実施されているが、それらを連携することで一層の効果が期待される施策(科学技術イノベーション政策以外との連携も含みます)は何ですか。何か事例がありましたら、お答えください。
Q4-4-2-4	2015年度	第5期科学技術基本計画に向けた、ご意見がありましたらお聞かせください。